

2020 年度国際社会青年育成事業
日本参加青年第 2 次選考試験の概要

令和 2 年 6 月 18 日
内閣府青年国際交流担当室

1 . 教養試験

試験時間：60 分

構成：選択式の教養問題（20 問）及び小論文（500 字程度）

教養問題は、主に、時事問題、事業に関連する国の地理・歴史、数的処理、その他、日本の代表青年として知っておくべき知識から出題されます。

小論文も、事業に関係する事項が問われます。国際交流一般の論点等について問われる可能性もあれば、事業特有の論点が問われる可能性もあります。

2 . 面接試験

試験時間：6 分程度(個別面接)

内容：面接官 2 人に対し受験者 1 人で個別面接を受けます。

面接官の口頭試問に対して回答する形式です。

3 . 英会話試験

試験時間：6 分程度(個別面接)

内容：試験官 1 人に対し受験者 1 人で個別面接を受けます。

試験官の口頭試問に対して回答する形式です。

上手で完璧な英語ができるかどうかというよりも、自分の考えを英語で相手に伝えることができるかどうかを確認するものです。

4 . その他

面接試験の比重が教養試験・英会話試験よりも高くなっていますので、御留意ください。

以 上